



いしかわ労福協

第 497 号 2009年6月25日

発行所 石川県労働者福祉協議会
 発行責任者 上田弘志
 編集人 宮下 亮
 〒920-0024 金沢市西念3丁目3番5号
 電話 (076) 231-1737
 FAX (076) 231-1731
<http://www.ishikawa-rofukukyo.jp>
info@ishikawa-rofukukyo.jp
 毎月1回 25日発行
 定 価 一部 20円
 昭和39年3月30日 第三種郵便物認可

石川労福協第47回通常総会

21世紀・人とくらし 環境に優しい福祉社会を実現しよう

石川県労働者福祉協議会第47回通常総会



「21世紀・人とくらし環境に優しい福祉社会を実現しよう！」をメインスローガンに、(社)石川県労働者福祉協議会第47回通常総会が5月29日(金)13時30分からフレンドパーク石川で開催された。

来賓、役員、代議員ら58名が出席し、「暮らしの総合サポートセンター」と位置づける等を盛り込んだ2009年度の活動方針や財政方針、定款の一部改正、役員の補選などを満場一致で可決した。

◇サブスローガン

- ・年金、医療、介護等諸制度の改善を図り、「安心・安全な社会」をつくろう。
- ・労働組合と事業団体の連携を強化し、「福祉ネットワーク」を実現させよう。
- ・ライフ・サポートセンター活動を更に定着させ発展させよう。
- ・地域社会に貢献し、社会的に価値ある労福協運動を展開しよう。



上田理事長



本田副理事長



梅澤副理事長



才田専務理事



綿(前)常務理事

総会は、本田副理事長の開会挨拶の後、総会議長に野村昇司代議員(連合石川)を選任した。

冒頭、挨拶に立った上田弘志理事長は「この一年間目に見える・行動する労福協を基本に、緊急サポートネットワーク事業や福祉なんでも相談など退職者と現役組合員、事業団体が一体で活動を展開してきた」と述べ、今労働環境の急激な悪化により、非正規労働者のみならず正規労働者にも一時休業や人員削減等大きな影響を及ぼしている。無料職業紹介所「ジョブいしかわ」での対象者を中高年だけでなく、若年層にも拡大し、この運動の充実を図っていかねばならない。「生活防衛と福祉の向上を図るため、石川労福協を構成する労働組合、事業団体が一致して、諸課題の前進を期そう」と挨拶を結んだ。

続いて、来賓の飴谷義博石川県商工労働部労働企画課課長、吉田歩金沢市産業局労働政策課長、奥田建民主党石川県総支部連合会副代表、盛本芳久社会民主党石川県連合代表代行より順に祝辞を受けた。

議案審議では、一般経過報告と活動方針(案)、定款の一部改正(案)について才田専務理事が、一般会計・特別会計の会計報告と予算(案)および借入金最高限度額設定の件については綿征一常務理事が、会計監査報告を酒井敏次監査がそれぞれ提案し、質疑の後、全議案が承認決定された。

引き続き、任期満了に伴う理事・監事の改選について、狩山久弥理事が役員候補者を提案、全員の拍手で承認。

総会を中断し、第1回理事会を開催し、綿常務理事の退任による後任に宮下亮理事を決定した。新理事全員が整列



飴谷課長



吉田課長



奥田副代表



盛本代表代行

し、上田理事長は新しい役員体制で、厳しい環境の下取り組んでいくと決意を述べた。

来賓

石川県労働者福祉協議会2009年度役員（案）

役 職	氏 名	組 織 名
理 事 長	上 田 弘 志	再 連合石川
副理事長	嶋 垣 利 春	新 北陸労働金庫
副理事長	本 田 和 雄	再 全労済石川県本部
専務理事	才 田 巖	再 員 外(専従)
常務理事	宮 下 亮	新 電機連合(専従)
理 事	矢 嶋 幸 雄	再 住宅生協
〃	坂 本 哲 治	新 労信協
〃	表 重 雄	再 生協連
〃	山 口 隆	新 北陸労働金庫
〃	水 野 志 郎	再 全労済石川県本部
〃	狩 山 久 弥	再 連合石川
〃	光 林 邦 彦	再 J A M

役 職	氏 名	組 織 名
理 事	柴 田 康 廣	再 U I センセン同盟
〃	柚 木 光	再 県教組
〃	天 満 信 夫	新 電機連合
〃	湊 口 洋 伸	新 情報労連
〃	西 田 満 明	再 電力総連
〃	曾 谷 修	再 J P 労組
〃	田 村 隆 三	新 高教組
〃	南 高 広	新 私鉄総連
監 事	高 芳 晴	再 自治労
〃	奥 井 良 信	再 J R 連合
〃	酒 井 敏 次	再 運輸労連

退 任 役 員

この度、第47回通常総会をもって、役員を退任することとなりました。

在任中は、公私にわたり温かくご指導ご厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

常務理事 綿 征一(専従)

活 動 の 基 調

1. 労働者自主福祉活動の展開

中央・中部労福協と連携し「人とくらし、環境に優しい福祉社会の実現」にむけて、労働者福祉活動の充実を図ります。

2. 事業団体の基盤強化

労福協加盟の各事業団体が相互理解と協力で、事業基盤を強化し、労働者・退職者の生涯福祉の向上を目指します。

3. 政策制度要求の実現

連合石川および推薦議員団と連携を密にし、各自治体に対し労働者福祉施策の充実を求めます。

4. ライフ・サポートセンター

活動の展開

県および地域ライフ・サポートセンターの活動の輪を広げ、子育て支援、なんでも相談、無料職業紹介の各事業を展開します。

退 任 挨 拶

石川労福協第47回通常総会をもって常務理事を退任いたしました。2003年5月に就任以来、労福協、ライフ・サポートセンター役職員をはじめ各事業団体、連合石川等多くの皆さまにお世話になりましたことに感謝し、心から御礼申し上げます。



綿 (前) 常務理事

この6年間、活動する労福協を目指し、ライフ・サポートセンター運動や緊急サポートネットワーク、福祉なんでも相談、ジョブいしかわ事業等に関わり、仲間の創意・工夫によって、全国のモデルになるよう活動出来たことを誇りに思っています。また、フレンドパーク石川の会館運営に対しても、多くの皆さまに支えて頂きました。有り難うございました。

石川労福協はこれからも、地域労働者の福祉事業体としての役割を果たし『暮らしの総合サポートセンター』として、特色を発揮すると確信しています。

私、約40年間の労働運動、労福協運動からしばらくは身を引くつもりでしたが、金沢地域ライフ・サポートセンター会長職を受けることとなり、これからは地域の立場で労福協運動に取り組んでいきますので、引き続き、お支え頂くことをお願いし退任挨拶とします。

新 任 挨 拶



宮下 (新) 常務理事

石川労福協の綿前常務理事の後任を拜命した「電機連合出身の宮下亮」です。労福協の理事を5年務めていましたが、常勤役員として労福協業務を務めていくにはわからないことだらけです。綿前常務理事は明るい人柄で、前向きな性格ですが、その積極性を引き継ぎ、労福協役員のみなさんや各事業団体のみなさん、事務局のみなさん方にご支援・ご協力をいただき、宮下の目線で労福協運動に取り組めるようがんばります。

子育て支援 いしかわ緊急サポートネットワーク

5月31日現在の状況。加賀地域センターは4月1日より「加賀ファミリーセンター」へ移行したため、今回から削除した。

全体としては、従来と同様に金沢地域において会員の増加やサポート回数が増加しており、金沢集中の傾向が見られる。2年後のファミリーサポートセンターへのスムーズな移行に向けての取り組みが重要となっている。

会員登録状況 / サポート状況

5月31日現在

地域センター	サポート会員	利用会員	サポート回数
すず	6	11	6
わじま	2	12	4
ななお	6	4	0
はくい	2	5	0
かほく	15	59	8
かなざわ	121	362	142
はくさん	28	17	4
こまつ・のみ	18	38	10
計	198	568	174

地域ライフ・サポートセンター総会

各地域ライフ・サポートセンターの2009年度定期総会が相次いで開催され、新年度の活動方針や予算、役員体制などを決定した。

河北地域LSC



5月13日(水) サンライフ津幡

会 長	釜井 誠次	勤労協
副 会 長	徳本 喜彰	地域協議会
〃	山本 彦隆	勤労協
〃	角田 和嘉	〃
〃	吉川 武久	〃
事務局 長	安江 秀和	〃
事務局次 長	奥村 賢志	労金本店

加賀地域LSC



5月27日(水) 加賀地区労働会館

会 長	中川 貢	地域協議会
副 会 長	野崎 克人	地域協議会
〃	宮本 善夫	地域協議会
〃	西田 敬	地域協議会
〃	川嶋 外男	労金友の会
〃	上出美津夫	全労済理事
事務局 長	伊藤 謙次	地域協議会
事務局次 長	川上 嘉雄	労金大聖寺支店
〃	中嶋 文男	退職者連合
〃	和角 学	全労済県本部

羽咋地域LSC



6月4日(水) 労働福祉会館

会 長	山田 吉博	友愛連絡会
副 会 長	天満 信夫	地域協議会
〃	八野田正光	勤労協
〃	藤井 敬一	羽咋労館
事務局 長	上田 清春	退職者連合
事務局次 長	前田 俊彦	労金羽咋支店

白山・野々市地域LSC



5月18日(月) 白山労働会館

会 長	油 省三	全労済運営委員会
副 会 長	嶋田 大哲	地域協議会
〃	成 正外志	労金友の会
事務局 長	福村 滋	地域協議会
事務局次 長	太田 敏信	全労済県本部
〃	北井 道夫	労金松任支店

金沢地域LSC



5月28日(水) フレンドパーク石川

会 長	綿 征一	退職者連合
会長代行	山口 幸男	地域協議会
副 会 長	上生外喜治	退職者連合
〃	長田美智子	退職者連合
〃	柚木 稔	地域協議会
〃	浦 和彦	地域協議会
事務局 長	谷内 英明	LSC
事務局次 長	富瀬 永	地域協議会
〃	吉田 寿子	地域協議会
〃	久富 象二	労金本店
〃	掛場 誠一	労金南支店
〃	鈴木 隆史	労金金沢西支店
〃	松本 吉晃	労金県庁出長所
〃	長山 良治	全労済県本部

珠洲・能登地域LSC



6月5日(金) ラプロ恋路

会 長	宮藤 祐健	地域協議会
副 会 長	本間 清治	労金友の会
〃	加賀 浩	労金推進委員会
事務局 長	加藤 政道	労金友の会
事務局次 長	南出 良明	労金珠洲支店
〃	太田 敏信	全労済県本部

七尾・鹿島地域LSC



5月21日(水) 七尾労働会館

会 長	野田 昭一	労金友の会
副 会 長	佐藤 喜典	地域協議会
〃	森 憲一	平和運動センター
〃	山本 志信	友愛連絡会
事務局 長	井村 幸喜	地域協議会
事務局次 長	清水 嘉博	労金七尾支店
〃	西村 和弘	全労済県本部

小松・能美地域LSC



6月9日(火) サンルート小松

会 長	庭田 茂男	退職者連合
副 会 長	中島 諭志	単組協議会
〃	富田 航	労金地区推進委
〃	納谷 広嗣	労金地区推進委
〃	長田 孝志	退職者連合
〃	紺谷 充弘	地域協議会
〃	坂本 治路	地域協議会
事務局 長	辻 洋志	地域協議会
事務局次 長	安村 裕之	労金小松支店
〃	山下 秀信	労金能美支店
〃	織田 泰範	全労済県本部

輪島・穴水地域LSC

(未開催のため、名称のみ)
6月26日(金)

事業団体総会・評議委員会

石川労福協を構成する各事業団体の総会や評議委員会が順次開催された。なお、6月22日(月)には「石川県生協連第44回通常総会」(フレンドパーク石川)、6月25日(木)に「北陸労働金庫第8回通常総会」(県立音楽堂)、7月30日(木)に「全労済石川県本部第35回通常総代会」(労済会館)がそれぞれ開催される。

住宅生協 第47回通常総代会



5月27日(水) フレンドパーク石川

理事長	矢嶋 幸雄	住宅生協
常務理事	上野 貞彦	〃
理事	奥井 良信	JR西労組
〃	小林 宣之	情報労連
〃	村本 直樹	北陸電力労組
〃	光林 邦彦	津田駒工業労組
〃	城ヶ端 勇	北日本紡績労組
〃	中江 信男	全日通労組
〃	古田 政敏	JAM北陸
〃	本田 良成	全国一般
〃	水野 志郎	全労済石川
〃	中田 一夫	北陸鉄道労組
監事	島崎 靖夫	倉庫精練労組
〃	天満 信夫	石川サンケン労組

勤文協 第40回通常総会



6月11日(木) フレンドパーク石川

会長	大槌長左衛門	員外
副会長	宮下 亮	労福協
〃	狩山 久弥	連合石川
事務局長	田上 照夫	専従
事務局長次	吉田 寿子	連合金沢
幹事(一般)	山口 隆	労働金庫
〃	松岡 達郎	全労済
〃	中野 俊一	勤体協
幹事(絵画)	浮田 正樹	員外
〃	関屋 賢次	〃
幹事(写真)	中井 敏雄	〃
〃	横越 侃二	〃
〃	元木 千明	〃
幹事(書道)	野村 昇司	連合石川
〃	角 秀嶺	員外
幹事(文芸)	笠間 英雄	〃
〃	一明 政行	労福協・LSC
幹事(工芸)	北村 長一	員外
〃	北村 久美	〃
〃	北村 鶴代	〃
幹事(華道)	山田 玉峰	〃
〃	中村 雨光	〃
〃	小林 嶺智	〃
幹事(FD)	舟見柚有子	〃
監査	宮本 一二	労信協
〃	谷内 英明	労福協
顧問	氷田 清風	書道
〃	下村 正一	日本画
〃	端名 清	洋画
〃	中川 宏治	写真
〃	内島 一郎	〃
〃	飯田 雪峰	工芸
〃	杉村雄二郎	員外(統括)

勤体協 第42回定期総会



5月27日(水) フレンドパーク石川

会長	中谷 喜和	石川県議員
副会長	宮下 亮	連合石川
〃	長澤 博	勤体協
〃	松原 秋夫	〃
〃	高 芳晴	〃
〃	竹田なを美	〃
常務理事	島崎 靖夫	連合石川
〃	新明 宏	〃
〃	村本 直樹	〃
〃	長澤 勲	〃
〃	東 和雄	〃
〃	中村 明夫	〃
〃	松原富美男	〃
〃	岡田 和夫	勤体協
〃	筒井 昭好	〃
〃	安藤 登	〃
〃	北川 剛	〃
〃	菊知 富次雄	〃
〃	中田 清	〃
〃	得田美和子	〃
〃	上野 栄子	〃
〃	高宮 良貴	〃
〃	喜多 洋	〃
事務局長	中野 俊一	〃
監事	米田 宗雄	連合石川
〃	酒井 敏次	〃

労信協 第42回定期評議員会



6月16日(水) フレンドパーク石川

理事長	坂本 哲治	労福協
専務理事	奥村 寛道	〃
理事	飴谷 義博	石川県
〃	吉田 歩	金沢市
〃	小泉 博	町長会
〃	古立 匡彰	連合石川
〃	津野 忠司	〃
〃	才田 巖	労福協
〃	山口 隆	北陸労働金庫
〃	宮本 一二	〃
監事	森 一敏	地方議員団
〃	坂本 治路	連合石川
〃	曾谷 修	〃

さわやかU 第9回通常総会



6月17日(水) フレンドパーク石川

理事長	澤 信俊	金沢星稜大学
副理事長	上田 弘志	労福協
〃	梅澤 彰人	北陸労働金庫
〃	本田 和雄	全労済
〃	田村 隆三	連合石川
〃	北尾 強也	連合石川法曹団
〃	長澤 博	県退職者連合
理事	宮本 一二	労信協
〃	才田 巖	労福協
〃	綿 征一	〃
〃	大村 正人	北陸労働金庫
〃	水野 志郎	全労済
〃	狩山 久弥	連合石川
〃	宅本 門司	〃
〃	野村 昇司	〃
監事	田上 照夫	勤文協
〃	山口 隆	北陸労働金庫

中央労福協 2009年度 全国研究集会

中央労福協の「2009年度全国研究集会」が6月4日～5日にかけて、福岡市「ソラリア西鉄ホテル」で開催された。

中央労福協主催の「2009年度全国研究集会」が6月4日～5日、福岡市「ソラリア西鉄ホテル」で開催。全国から集まった地方労福協や各事業団体、連合の代表者ら290名は、「21世紀の労働者福祉運動のあり方と労働(雇用)を考える」をテーマに研修した。



笹森会長

初日は、笹森清中央労福協会長が主催者挨拶、開催県の高島喜信福岡県労福協会長と山崎建典福岡県副知事の歓迎挨拶で始まり、引き続き行われた特別講演Ⅰでは、宮本太郎北海道大学大学院教授が「労働を中心とした福祉型社会の展望」と題し講演。労福協60周年にあたり、前半30年と後半30年の時代の流れから、これからは労働を中心とした福祉型社会が必要だと提起した。

次に、シンポジウムとして「労福協60周年と連合20周年を迎えた今後の進むべき方針を考察」をテーマに笹森清中央労福協会長、山本幸司連合副事務局長、鈴木秀幸労金協会副理事長、古川隆之全労済副理事長がパネラー、進行役のコーディネーターとして高橋均中央労福協事務局長が務めた。それぞれのパネラーが組織の流れや現在の取り組み方針を提起し、現状の課題を克服しつつ、今後の活動に生かす施策について提起した。

2日目の基調講演Ⅱは、NPO法人自立生活サポートセンターもやい事務局長である湯浅誠氏が「いま働くことが危ない。働くことが壊されていく」一派



遣村から見た日本社会一をテーマに講演した。年越し派遣村やNPO法人での実態から現状の仕事がない状態の苦しさや路上生活の実態を説明し、労働組合や労福協がやるべき事はもっと多いと訴えた。

次に、シンポジウムとして「生活・労働、非正規問題を考える」をテーマに、湯浅誠もやい事務局長、江花和郎連合新潟会長、岩本正也連合熊本副事務局長、鎌田徹熊本ライフサポートセンターADがパネラーとなり、コーディネーターとして高橋均中央労福協事務局長が進行役を務めた。パネラーからは自組織での活動の問題点や取り組み事例を報告し、最後に高橋事務局長が今一度、連合や労福協が組織結成時の原点に戻り、何をすべきかを考え、活動していくことが重要なのではないかとまとめた。

最後に植本眞砂子中央労福協副会長が閉会挨拶し、2日間の研究集会を終了した。

今回の研究集会には、石川労福協から才田巖専務理事、宮下亮常務理事、全労済県本部から水野志郎専務理事、北陸労働金庫から長田副部長、石川労信協から奥村寛道専務理事、連合石川から狩山久弥事務局長、緊急サポートから直江圭祐アドバイザーが参加した。

事務局日誌

<5月>			
26日(火)	メーデーゴルフ大会 珠洲LSC幹事会	ツインフィルズ	9日(火) 小松LSC総会
27日(水)	住宅生協第46回通常総代会 労信協第1回理事会 加賀LSC総会	フレンドパーク石川 フレンドパーク石川 加賀労館	10日(水) コープいしかわ第10回総代会 河北LSC幹事会
28日(木)	金沢LSC総会 労金西支店総会	フレンドパーク石川 労済会館	11日(木) 勤文協第39回通常総会
29日(金)	労福協第47回通常総会	フレンドパーク石川	14日(日) 退職前セミナー小松会場
<6月>			16日(火) 防火管理者講習会(～17日) 労信協第42回定期評議員会
1日(月)	事務局会議 2009年石川県消団連総会	フレンドパーク石川 フレンドパーク石川	食緑水ネット幹事会
4日(木)	2009年度中央労福協全国研究集会(～5日) 羽咋LSC総会	福岡県 労館	17日(水) さわやかU第9回通常総会
5日(金)	珠洲LSC総会	ラプロ恋路	18日(木) 中部会館協総会(～19日)
6日(土)	七尾LSCGG大会		20日(土) 退職前セミナー金沢会場
7日(日)	小松LSC木場瀧ウォーク	木場瀧	22日(月) 生協連第44回通常総会
			25日(木) 北陸労金第8回通常総会
			県地場産センター サンライフ津幡 フレンドパーク石川 小松市民センター 消防本部 フレンドパーク石川 労済会館 岐阜市 フレンドパーク石川 フレンドパーク石川 県立音楽堂

第80回メーデー協賛行事 各種目に熱戦を展開

連合石川主催の「第30回メーデー協賛行事」の後半種目が多数の参加のもと開催された。参加者は日頃の訓練の成果を出そうとそれぞれの種目で熱戦が展開された。

第9回グラウンドゴルフ大会

5月19日(火) 金沢市芸術村大和町芝生広場

47チーム、232名が参加

第20回ふれあいチャリティゴルフコンペ

5月26日(火) 小松市ゴルフクラブ・ツインフィールズ

46チーム、175名が参加

第20回 ふれあいチャリティゴルフコンペ

ゴールドコース

優勝 前田 俊彦 (労働金庫)

準優勝 西角 義哉 (電力総連)

第3位 板東橋 隆 (電力総連)

ベストスコア 紺谷 忠義 (電力総連)

グロス82



ダイヤモンドコース

優勝 川井外志夫 (自治労)

準優勝 中道 哲徳 (電力総連)

第3位 橋本 修 (電力総連)

ベストスコア 松本 一 (私鉄労連)

グロス77



第9回 グラウンドゴルフ大会



団体戦

優勝 コマツ栗津OB会B (伊豆捷彦、萩本良一、松本茂夫、坊田四十二) 292点

準優勝 倉庫精練B (錦木 学、清水長次、吉村智久、辻逆昭一) 292点

第3位 コマツ栗津OB会F (米田清忠、米田敏勝、小田敏夫、助田敏勝) 296点

個人戦

優勝 助田 敏勝 (コマツ栗津OB会F) 62点

準優勝 普神 栄子 (北鉄退職者会B) 62点

第3位 松本 茂夫 (コマツ栗津OB会B) 65点

入賞者のみなさん



石川県消団連2009年総会と消費者学校を開催

2009年石川県消団連総会は、構成団体より代議員39名が参加し、開催されました。

まず田上代表幹事の挨拶の後、石川県県民生活課多賀課長、全国消団連阿南事務局長よりご祝辞をいただきました。

続いて審議に入り、08年度活動報告と決算報告、消費者政策・食の安全課題を活動の基本とした09年度活動方針、活動予算について提案があり、賛成多数で承認されました。また、09年度役員についても承認されました。

第1回消費者学校は、全国消団連事務局長 阿南久さんを講師に迎え「消費者庁設立と私たちの暮らし」に

ついて学習しました。消費者庁関連三法が5月29日参議院で可決され、タイムリーなテーマでの学習会となりました。

阿南事務局長は全国消団連の紹介、深刻化する消費者問題の現状、消費者庁創設に向けた論議の経過、消費者庁の仕事、私たち消費者のあり方を解りやすく話され、「消費者庁の設立は消費者主役の新時代の幕開け！消費者力を身につけ、消費者主役の社会を押し進めて行きましょう」と締めくくられました。

今回の学習会はこれからの石川県消団連の活動のあり方をも示唆していただけの有意義なものとなりました。



田上代表幹事



阿南事務局長

ライフ・サポートセンター第7回退職前セミナー

講師に谷内美穂子社会保険労務士を招き、定年退職に伴う「健康保険の継続」や「厚生年金の受給」等について講演会と個別相談会を3会場で開催した。

白山市会場(5月30日白山市民交流センター)、小松会場(6月14日小松市民センター)、金沢会場(6月20日フレンドパーク石川)

の3会場で開催、述べ250人が参加した。今年で7回目となった講演会は、各会場とも満席の状態となった。今年は特に、ご夫婦での参加が多く、メモを取ったり、夫婦で有利な方法を話し合っていた。

また、昨年より資料による講演会とし、あえてプロジェクターを

使用しない会場では、メモも取りやすく、帰宅してから思い出せるよう配慮した。



講師 谷内社会保険労務士

LSC事務局長 一明政行



白山会場



小松会場



金沢会場

勤体協

第42回夏季体育大会始まる

石川県勤労者体育協会主催「第42回夏季体育大会」が6月14日から8月30日にかけて4種目13会場で開催される。特に7月5日(日)開催の「能登島ロードレース」全国からの参加で1500名程を予定しており、一大行事となる。

2009 第42回 石川県勤労者夏季体育大会

開催地	開催日	種目	会場	申込の項目	七 尾
輪島	7月19日(日)	ソフトボール	輪島市営ソフトボール場	7月6日(期)	7月5日(日)
小松	6月14日(日)	ソフトボール	小松市念仏林グラウンド	6月8日(期)	七尾市
七尾	7月26日(日)	ソフトボール	七尾二枚田グラウンド	7月13日(期)	能登島向田町
金沢	7月26日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	7月13日(期)	ひよこり
金沢	8月2日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	7月13日(期)	のとしま
金沢	8月16日(日)	ソフトボール	専光寺ソフトボール場	7月13日(期)	2009能登島
野々市	7月19日(日)	バスケットボール	野々市市民体育館	7月6日(期)	ロードレース大会
津幡	7月26日(日)	バスケットボール	津幡運動公園体育館	7月6日(期)	スタート=
金沢	8月2日(日)	バスケットボール	額谷ふれあい体育館	7月6日(期)	能登島生涯学習
白山	8月2日(日)	バスケットボール	若宮公園体育館	7月6日(期)	総合センター
白山	8月9日(日)	バスケットボール	若宮公園体育館	7月6日(期)	能登島総合健康
白山	8月9日(日)	バスケットボール	いしかわ総合スポーツセンター	7月6日(期)	センター
白山	8月16日(日)	バスケットボール	若宮公園体育館	7月6日(期)	・10km森林コース
能美	8月30日(日)	バスケットボール	能美市根上体育館	7月6日(期)	・ハーフ海浜同
津幡	8月23日(日)	ソフトボール	津幡総合体育館・津幡運動公園体育館	8月10日(期)	コース



主催 石川県勤労者体育協会 後援 北陸新聞社、石川県教育委員会、石川県勤労者福祉協議会

〒920-0803 石川 志賀町 1-1-1 三つ又ビル502号 電話 0120-593-244 全労済

医療タイプ 月々1600円で入院日額6000円。日帰り入院から最高180日保障。

くみん共済 0120-593-244 全労済

北陸労働金庫

「就職安定資金融資」の実績

厳しい雇用環境のもと、北陸労働金庫が昨年12月下旬から開始した「就職安定資金融資」は5月15日現在、下表の実行状況となっている。

これは、事業主都合で離職し、就職意欲はあるものの住居もなく、預貯金もない方へ住居初期費用や就職活動費を低利で融資するものである。

「就職安定資金融資」(住居喪失失職者)実績(累計)

2008/12/22~2009/5/15

(単位:千円、単位未満切捨て)

金庫名	実行状況	
	実行件数	実行金額
北海道労働金庫	58	17,909
東北労働金庫	179	57,468
中央労働金庫	1,874	1,277,822
新潟県労働金庫	58	18,204
長野県労働金庫	152	53,621
静岡県労働金庫	891	924,246
北陸労働金庫	128	32,900
東海労働金庫	2,303	1,236,843
近畿労働金庫	1,146	1,167,289
中国労働金庫	545	159,362
四国労働金庫	76	69,341
九州労働金庫	333	181,334
沖縄労働金庫	9	3,266
合計	7,752	5,199,609

勤文協
主催

第41回県勤労者写真サロン・フローラルアート展

石川県勤労者文化協会主催で第80回メーデー協賛の「第41回勤労者写真サロン・フローラルアート展」が6月4日(木)～8月9日(日)松任展まで、県内9会場で開催される。

写真サロン展およびフローラルアート展での各受賞は以下のとおりです。



勤文協会長賞
「母子」大山 善治 (七尾市)



輪島市長賞
「コントラスト」元木 千明 (金沢市)



第80回メーデー賞
「侍の願い」一明 政行 (金沢市)



北國新聞社長賞
「這う大地」玉岡さゆき (金沢市)



珠洲市長賞
「われらは海の子」宮西 清紀 (七尾市)



金賞
「華やか」倉島 清子 (金沢市)



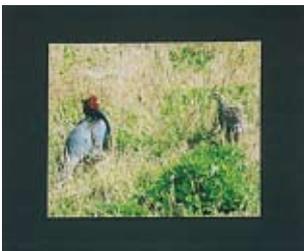
金沢市長賞
「飛沫」山村 保 (加賀市)



加賀市長賞
「躍動」山村 永子 (加賀市)



銀賞
「大地」高桑 和子 (金沢市)



七尾市長賞
「恋の季節」中川 秋夫 (白山市)



白山市長賞
「雪のブナ林」西村 俊明 (金沢市)



銅賞
「光と影の中で」宮本 環 (志賀町)



小松市長賞
「空中散歩」本島 賢二 (金沢市)



能美市長賞
「晴天」南部千恵子 (金沢市)

